

News Release

**マウスコンピューター  
格闘ゲームの祭典「EVO Japan 2019」へ出展  
～発売前の最新タイトル「DOA6」を4K 画質で試遊可能！～**



株式会社マウスコンピューター（代表取締役社長：小松永門、本社：東京都中央区、以下マウスコンピューター）は、2月15日（金）～17日（日）に福岡で開催される格闘ゲームの祭典「Evolution Championship Series: Japan 2019」（以下、「EVO Japan 2019」）に出展いたします。出展日は、2月15日（金）～16日（土）の2日間となります。

「EVO Japan 2019」は、世界中の格闘ゲームプレイヤーが集まる国内最大規模の対戦格闘ゲームイベントで、全6タイトルのトーナメントを行い、メインタイトルの賞金総額は1000万円となります。メインタイトル以外でも、サイドイベントとして有志たちが集い、20タイトルを超えるサイドトーナメントが開催されます。

2月15日（金）には、「EVO Japan 2019」のメインステージにて、高性能なゲームパソコンならではの格闘ゲームの楽しみ方をご紹介します。ゲームタイトルは、株式会社コーエーテックモゲームス（代表取締役社長：鯉沼久史、本社：神奈川県横浜市、以下コーエーテックモゲームス）が3月1日（金）に発売する3D 格闘ゲーム「DEAD OR ALIVE 6」（以下、DOA6）を用いて、DOA6プロデューサーの新堀洋平氏と、格闘ゲームでもあるグラビアアイドルの倉持由香氏による、4Kの高解像度だからこそ実現できる映像表現と、格闘ゲームで重要なFPS（フレームパーセンド）を確保しながら、高解像度描写をするために必要なパソコンをご紹介します。

また、実際のゲームプレイに基づいた映像表現をお伝えするために、ムービーを用いるのではなく、熟練プレイヤーをゲストに招いての実演によってステージを進行いたします。

2月16日（土）には、サイドトーナメントブースへの出展を行います。ステージで紹介した映像表現を体感いただくために、同一スペックの製品3台を対戦用としてご用意し、DOA6を4K 画質で体験可能な試遊対戦環境を設けます。ゲーム発売前に、4K 画質による DOA6のオフライン対戦会を行うことは初となり、4K 画質の詳細な映像表現を、いち早く体験いただくことができます。

また、対戦会の模様は、プロゲーミング集団「Team : GODSGARDEN」の神園選手による解説を交え、WEBでの生放送を実施し、会場に参加できない格闘ゲームファンの方々にも、DOA6 の楽しさ、会場の熱気をお伝えします。

「EVO Japan 2019」出展 特設サイト：<https://www.g-tune.jp/content/evojapan2019/>

G-Tuneホームページ：<https://www.g-tune.jp/>

## ■「EVO Japan 2019」概要

---

「Evolution Championship Series」は、長い歴史を持つ世界最大規模の対戦格闘ゲームトーナメントです。世界中の格闘ゲームプレイヤーたちがラスベガスに集まり、公平なルールと競技精神、そしてそれまで磨いてきた最高の技術で競い合い、チャンピオンの座を決める戦いに挑みます。EVO Japan はその理念を受け継いだ、もう一つの世界大会です。

イベント名：「Evolution Championship Series: Japan 2019 (EVO Japan 2019)」

公式 Web サイト：<https://www.evojapan.net/2019/>

日時：Day1 (予選)：2月15日(金) 開場 12:00 (予定) 入場無料

Day2 (予選)：2月16日(土) 開場 9:00 (予定) 入場無料

Day3 (決勝)：2月17日(日) 開場 8:00 (予定) 要チケット

会場：福岡国際センター (福岡県福岡市博多区築港本町 2-2)

## ■メインステージでの使用機材について

---

DOA6 は、奥深い駆け引きが人気の格闘ゲームですが、ゲーム性だけでなく、美しい映像描写も人気の一つです。キャラクターの汗や服のしわまで、高精細なグラフィックスで描いており、フル HD の解像度では DOA6 の映像美を最大限に引き出すことができず、4K の高解像度描写が必要となります。

その際、ハードウェアへの描画負荷が大きくなり、グラフィックスカードを搭載していないパソコンや、ミドルスペックのゲームパソコンでは描画処理が追い付かず、FPS が低下し、ゲームスピードが遅くなってしまいます。

格闘ゲームは、一瞬の隙や遅延が勝敗を決することがあるため、FPS の確保は非常に重要な要素です。そのため、4K 解像度による DOA6 の映像美と、ゲーム性の両立を行うためには、高性能なゲームパソコンが必要となります。

本ステージでは、コーエーテクモゲームスの検証結果をもとに、4K 解像度で描写しながら、FPS 低下を起こさずにゲームをプレイ可能にするハイエンドゲームパソコンを用いて進行いたします。

最新 CPU の第 9 世代 インテル® Core™ i9-9900K プロセッサ と、最上位グラフィックスである GeForce RTX™ 2080 Ti を搭載したゲームパソコンが可能にする映像描写をお楽しみください。

### ■ステージ使用機材

**型番: MASTERPIECE i1640PA2-SP2**

**販売価格: 35 万 9800 円 (税込)**

OS: Windows 10 Home 64 ビット

CPU: インテル® Core™ i9-9900K プロセッサ

グラフィックス: GeForce RTX™ 2080 Ti

メモリ: 32GB メモリ PC4-21300 (16GB×2)

ストレージ: 512GB SSD / 3TB ハードディスク

光学ドライブ: DVD スーパーマルチドライブ

電源: 800W 【80PLUS® TITANIUM】

仕様詳細：[https://www.g-tune.jp/desktop/mp\\_iz/](https://www.g-tune.jp/desktop/mp_iz/)



## ■ステージ概要

日時：2月15日（金）14：00～15：00

※時間に変更が入る可能性があります。

会場：福岡国際センター「EVO Japan 2019」メインステージ



福岡国際センター 1F MAP

## ■出演者



・新堀洋平氏

「DEAD OR ALIVE 6」プロデューサー兼ディレクター。「DEAD OR ALIVE 5」シリーズでは開発を指揮するディレクターを担当。



・倉持由香氏

グラビアアイドル・タレント。1991年11月6日生まれ、千葉県出身。B型。“100cm ヒップ”を武器に、バラエティ番組への出演や、さまざまな雑誌でグラビアを飾っている。Twitter の「#グラドル自画 撮り部」部長としても活躍。

## ■「DEAD OR ALIVE 6」とは

戦略性に満ちたゲームシステム、ド派手な闘いを盛り上げる必殺技やダイナミックなステージ演出、個性溢れるキャラクターたちが魅力的な3D対戦格闘アクションゲーム「DEAD OR ALIVE」シリーズのナンバリング最新作です。

タイトル：DEAD OR ALIVE 6（デッド オア アライブ シックス）

ジャンル：激闘エンターテインメント（対戦格闘）

対応機種：PlayStation®4/Xbox One/Steam®

公式サイト：<https://www.gamecity.ne.jp/doa6/>

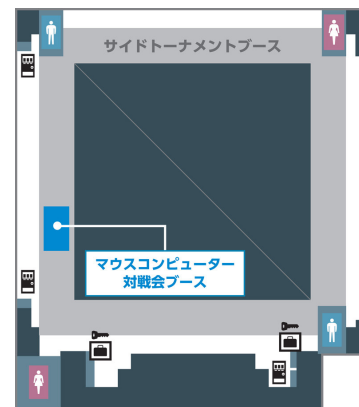


## ■ サイドトーナメントブース概要

日時：2月16日（土）13：00～17：00（予定）

会場：福岡国際センター「EVO Japan 2019」サイドトーナメントブース

参加条件：当日先着、交代制（事前申し込み無し）



福岡国際センター 2F MAP

## ■ 出演者



・「Team : GODSGARDEN」神園選手

長年ギルティギアシリーズのプレイヤーとして活動してきたが、「闘劇」プレイブルー部門で実況を務めたことをきっかけに、現在はゲームの試合実況者としても活躍。さらに、近年は「闘神祭2017」DOA5 部門で優勝するなど DOA シリーズでも功績を上げている。